平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年７月31日

上場会社名　　株式会社ミロク情報サービス　　上場取引所　東
コード番号　　9928　　ＵＲＬ　URL http://www.mjs.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）是枝　周樹
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役　経営管理本部長　（氏名）滝本　訓夫　　ＴＥＬ　03（5361）6369

四半期報告書提出予定日　　平成25年８月９日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	5,205	4.1	515	9.2	542	16.2	302	15.4
25年３月期第１四半期	4,998	6.1	472	21.9	467	23.2	261	38.5

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　330百万円（25.9%）　25年３月期第１四半期　262百万円（52.3%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	9.85	9.32
25年３月期第１四半期	8.54	8.27

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年３月期第１四半期	16,077	9,505	58.9	308.81
25年３月期	15,862	9,539	59.9	310.05

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　9,471百万円　25年３月期　9,509百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	12.00	12.00
26年３月期	－				
26年３月期（予想）		0.00	－	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	10,740	5.0	1,130	7.7	1,130	6.6	630	4.9	20.54
通期	21,760	4.0	2,380	4.6	2,370	3.7	1,320	11.1	43.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　有
（注）詳細は、添付資料Ｐ２．「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	34,806,286株	25年３月期	34,806,286株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	4,135,975株	25年３月期	4,135,835株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	30,670,435株	25年３月期１Ｑ	30,671,426株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料Ｐ．２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 1
（１）経営成績に関する説明 …… 1
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における国内経済は、新政権による金融・財政政策などを背景に円安・株高が進むとともに、製造業を中心に企業収益が改善され、個人消費にも底堅さが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界におきましては、企業における収益改善等を背景に、IT関連投資を含む設備投資が下げ止まりつつあり、事業環境は改善傾向にあります。

このような経営環境の下、当社グループは第２次中期経営計画（平成24年３月期～平成26年３月期）の最終年度を迎え、経営ビジョンである「顧客基盤と安定収入の拡大に継続的に取り組むとともに、インターネット技術を利用した多様化するビジネスモデルをはじめ、さまざまな環境変化に柔軟に対応できる経営基盤の確立」の実現に向けた取り組みを行っております。

会計事務所向けには、主力システム『ACELINK NX-Pro（エースリンク　エヌエックス　プロ）』を提供し、「事務所経営の最適化」による生産性の向上と付加価値の高い顧問先サービスの創出を支援しております。

中小企業向けには、新ERPシステム『MJSLINK NX-Ⅰ（エムジェイエスリンク　エヌエックスワン）』を開発し、本年４月より販売を開始しております。『MJSLINK NX-Ⅰ』は、2002年に当社が発売した『MJSLINKシリーズ』における最新版のERPシステムであります。同シリーズは、長年に亘り多くのお客様から高く評価され豊富な導入実績を誇ります。『MJSLINK NX-Ⅰ』は、同シリーズの優れた機能・操作性を継承しつつ、「安心と安全」「マネジメント力向上」「業務効率向上」をコンセプトに、多くのお客様からの多様なニーズを取り込み、最新技術を駆使して改良・進化させたERPシステムであります。販売開始に合わせ、全国主要都市にて新製品発表会を開催するなど、積極的な市場拡大を図っております。

中堅企業向けのERPシステム『Galileopt NX-Ⅰ（ガリレオプト　エヌエックスワン）』をはじめ、各種システムにおいては、来年４月に予定されている消費税改正への対応準備を進めるとともに、継続的な機能強化や外部システムとの連携強化を図ることにより、総合的なソリューション力の強化に努めております。

また、多彩なセミナー・研修会をはじめとする販売促進や広告宣伝活動、お客様へのソリューション提案力を強化するための人材教育に注力し、新規顧客の開拓を推進してまいりました。

一方、インターネット技術を利用したクラウドサービスやマルチデバイス対応など、新たなサービス提供に向けた研究、製品開発も継続的に進めております。

お客様に対して最適な経営システム及び高品質なサービスを提供し、顧客基盤の維持・拡大を図ることにより、安定的な利益創出、企業価値向上に努めております。

このような事業活動により、当第１四半期連結累計期間における業績は増収増益となりました。売上高は、52億５百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益５億15百万円（前年同期比9.2%増）、経常利益５億42百万円（前年同期比16.2%増）、当期純利益３億２百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

当第１四半期連結累計期間の品目別の売上高は以下のとおりであります。

（システム導入契約売上高）

ハードウェア売上高は、前年同期比4.0%減少し６億50百万円、ソフトウェア売上高は、会計事務所及び企業向け主力システムの販売が好調に推移したため、前年同期比6.7%増加の21億48百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比2.8%増加し５億91百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比3.8%増加し33億90百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア（システム導入支援サービス等）の売上高から構成されております。

（サービス収入）

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS（トータル・バリューサービス）収入は、前年同期比2.4%増加し４億41百万円となりました。ソフト使用料収入は、会計事務所の顧問先企業向けの低価格なソフト使用料収入が伸張し、前年同期比16.8%増加の１億76百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、前年同期比2.9%増加の６億97百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は前年同期比1.2%減少し２億70百万円、サプライ・オフィス用品は前年同期比3.0%増加し１億52百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比3.3%増加し17億38百万円となりました。

※「サービス収入」は、ソフトウェア保守やハードウェア・ネットワーク保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は82億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億18百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が２億43百万円、仕掛品が１億16百万円、前渡金が１億95百万円増加したこと及び現金及び預金が４億19百万円減少したことによるものであります。

固定資産は78億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ３百万円減少いたしました。これは、有形固定資産が23百万円、投資その他の資産が63百万円増加したこと及び無形固定資産が90百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、160億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億15百万円増加いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は56億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ３億46百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が１億15百万円、未払金が４億63百万円増加したこと及び賞与引当金が３億14百万円減少したことによるものであります。

固定負債は８億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が97百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、65億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ２億48百万円増加いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は95億５百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益３億２百万円及び剰余金の配当３億68百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は58.9％（前連結会計年度末は59.9％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年５月９日の「平成25年３月期 決算短信」で公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,285,096	2,866,000
受取手形及び売掛金	3,607,317	3,850,749
有価証券	100,000	100,000
商品	220,810	223,269
仕掛品	141,651	257,710
貯蔵品	45,037	47,928
その他	618,369	894,479
貸倒引当金	△15,132	△18,024
流動資産合計	8,003,149	8,222,113
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,728,341	2,728,341
その他（純額）	1,292,558	1,316,372
有形固定資産合計	4,020,899	4,044,713
無形固定資産		
ソフトウエア	746,428	1,473,690
ソフトウエア仮勘定	1,098,142	280,329
その他	17,252	17,119
無形固定資産合計	1,861,823	1,771,139
投資その他の資産		
その他	1,994,005	2,054,469
貸倒引当金	△17,554	△14,799
投資その他の資産合計	1,976,451	2,039,670
固定資産合計	7,859,175	7,855,523
資産合計	15,862,324	16,077,637
負債の部		
流動負債		
買掛金	724,550	654,613
短期借入金	600,000	600,000
1年内償還予定の社債	380,000	380,000
1年内返済予定の長期借入金	953,200	936,200
未払法人税等	131,363	246,935
賞与引当金	496,200	181,333
その他の引当金	19,793	15,106
その他	2,021,335	2,658,617
流動負債合計	5,326,442	5,672,805
固定負債		
社債	30,000	―
長期借入金	865,800	768,500
引当金	23,872	23,305
資産除去債務	17,318	17,417
その他	59,689	89,941
固定負債合計	996,681	899,165
負債合計	6,323,123	6,571,971

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,013,389	3,013,389
利益剰余金	4,470,093	4,404,195
自己株式	△1,165,238	△1,165,283
株主資本合計	9,516,625	9,450,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,916	30,221
繰延ヘッジ損益	△12,299	△9,670
その他の包括利益累計額合計	△7,382	20,551
新株予約権	29,958	34,433
純資産合計	9,539,200	9,505,666
負債純資産合計	15,862,324	16,077,637

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	4,998,695	5,205,213
売上原価	1,761,064	1,872,298
売上総利益	3,237,631	3,332,915
返品調整引当金戻入額	24,002	19,793
返品調整引当金繰入額	26,734	15,106
差引売上総利益	3,234,898	3,337,602
販売費及び一般管理費	2,762,662	2,821,988
営業利益	472,236	515,613
営業外収益		
受取利息	875	997
受取配当金	6,695	9,014
保険配当金	－	24,173
その他	3,120	4,336
営業外収益合計	10,691	38,521
営業外費用		
支払利息	14,830	10,518
その他	636	642
営業外費用合計	15,466	11,160
経常利益	467,461	542,975
特別損失		
固定資産除却損	88	2,195
減損損失	873	72
投資有価証券売却損	1,059	－
会員権売却損	－	1,413
特別損失合計	2,021	3,681
税金等調整前四半期純利益	465,439	539,293
法人税等	203,614	237,146
少数株主損益調整前四半期純利益	261,824	302,146
四半期純利益	261,824	302,146

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	261,824	302,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,989	25,304
繰延ヘッジ損益	3,242	2,629
その他の包括利益合計	253	27,934
四半期包括利益	262,077	330,080
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,077	330,080
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。